

箕島LPP

2022年度活動報告

箕島ってどこ？

和歌山県北西部に位置する有田市の
中の地区の一つ。日本有数のみかん
産地で、みかん鶏や太刀魚、しらす
なども特産品。
豊かな自然と地域の人々の温かさで
溢れる素敵な地域です。



箕島LPPとは？

メンバー：1～4回生 計4名

有田市箕島地区を中心に**有田市社会福祉協議会**と商店街・商工会議所が中心のまちづくり団体「**ワンハート**」の2つの受入先と協働して活動しています。

活動テーマ

「多世代」で取り組むICT講習を通したまちづくり

昨年度、オンラインまちづくりワークショップを行い住民の方々から出た、

「世代間交流ができる機会がもっとあればいいな…」

「情報発信や受信の仕方がよくわからない…」

そんな地域の課題解決に向けて、2022年度のテーマとして設定し活動してきました。

スマホ講座

10/29に箕島駅前広場にて、高齢者の方を対象としたスマホ講座を行いました。“多世代”交流の場とするため、ボランティアとして箕島中学校の生徒さんにも協力して頂きました。当日は事前に制作した資料を用い、参加者の方の反応を見ながら1対1でコミュニケーションをとり進めることが出来ました。終始温かい雰囲気講座が進み、無事成功に終わりました。また、今回の講座の反省を踏まえ、第2回を行う予定です。(荒天のため2月に延期)



うまいもんまつり

11/6に第20回有田ふるさとうまいもんまつりに、ワンハートと合同で出店しました。当日は予定していた数の「ダージーパイ」を無事完売することが出来ました。試作など準備は大変でしたが、購入者の方から「美味しかった」と感想を頂き、達成感を感じたイベントとなりました。コロナ禍でありながら、地域と深く関わるお祭りに参加させていただけたことをうれしく思います。

今年度の振り返りと来年度に向けて

- ・人数が少ない分連携は早くとることが出来たが、個々の仕事量が多いため、見通しをもって会議や活動を進めておくべきだった。
- ・コロナ禍ということもあり、交流できる地域の方も限定的であった。
- ・地域の方と直接お話しすることが出来、大きな達成感を得ることが出来た。



- ・余裕を持った日程調整を行い、今後の予定の見通しを全員で共有できるようにする。
- ・今年度よりも幅広く多くの方に参加してもらえるイベント、多世代交流の場を作る。
- ・有田市社会福祉協議会や「ワンハート」の方々と更に深く連携を取り、活動を行っていく。

更に地域と深く関わり、箕島地区の方のニーズに応えられる活動を！